

「2020年のグルマリーのメッセージに関する物語」の紹介

モーガン・フーパー

数千年にわたって、探究者がサーダナーとダルマに沿った人生を生きることについて学ぶための最も啓発的で楽しい方法の一つは、物語の中の英知を取り入れることでした。精神的な探究の物語は、熱心な生徒にとって、そして自らの知識への渴望にまだ気づいていない人々にとっても、インスピレーションと精神的な高揚の源です。

ある物語は単刀直入で、あなたの心にすぐに入り込み、贈り物をくれます。また別の物語はタイムカプセルのようで、あなたが熟考を続けていると、徐々に、あるいは、しかるべき時に、その意味を明らかにします。あらゆる優れた物語の真の神秘は、それを聞く人、一人一人にとって、唯一無二であることです。私たちは皆、同じ言葉を受け取りますが、その物語の体験、それがもたらす教えや発見は、完全に人それぞれです。

時代を超越した物語は、歳月と共に響き、文化の相違を乗り越え、障害と思われているものを飛び越えます。どうしてでしょうか。私はかつて見た、マリ人の神秘主義者でスーフィーの賢人であるティエルノ・ボカールについての演劇を思い起こします。その演劇は、彼の生涯の物語と、宗教的寛容と普遍の愛について語っています。彼の旅の終盤に、ティエルノ・ボカールは、ある教えを与え、以来それは私の中に残っています。「人生には三つの真実がある。私の真実がある。あなたの真実がある。そして真実がある」

昔から、物語を語ることはこれら三つの真実を探究するための手段でした。人生の意味を見いだしたい、自らの自己と周囲の状況を理解したい、絆や関係性を築きたい、神聖な、あるいは真の実在を理解したいという切望は、人類のあらゆる時代にわたって存在してきたということを、

物語は私たちに思い出させる力を持っています。あらゆる職業や地位の人々が同じような道に乗り出し、同じ疑問を持って岐路に立つ自分自身に気づき、目的地——神の体験——に到達するために努力してきました。

最古の歴史家たちは、舞踊と歌は物語を語ることの最初の進化であると推定しています。私たちの祖先は、自然のさまざまな要素——太陽と月が昇り、沈むこと、火や風が踊っているように見えること、野獣の習性など——に驚嘆しました。彼らはその驚きに舞踊や歌などの創造的な表現を通して形を与え、儀式としました。

西洋の文化において、これらの儀式はギリシャ演劇を生み出し、その中には再び、存在の謎を理解しようとする決意がありました。東半球においては、歌と舞踊の儀式は、パフォーマンスの繊細で熟練した表現へと発展しました。例えば、シャーストゥリーヤ・サンギートウやシャーストゥリーヤ・ヌリッテヤ(インド古典舞踊)、戯曲(チャイニーズオペラ)、文楽(日本の人形劇)などがありますが、これらはほんのわずかな例にすぎません。そして現代では、多種多様な形で物語を語ることは、あらゆる社会で常に存在し続けています。

シッダ・ヨーガの道において、バーバ・ムクターナンダとグルマーイ・チッドヴィラーサーナンダは共に、物語を読むこと、物語を朗読すること、物語を語ることの多大な重要性を強調してきました——サーダナーを行い、ダルマに沿った人生を生きたいという望みを呼び起こすような物語を。

私は、素晴らしい物語を読んだり語ったりすることが実践の一部であるシッダ・ヨーガの道をたどっていることに、非常に感謝しています。私はいつも良い物語を愛してきました。私は成長するにつれて、多くの子どもたちと同じように、遠い世界に私を運び出し、美しさ、不思議、そして冒険の夢を刺激する想像力を持ちました。この早い時期に魅了されたことは、私を舞台上で演技する創造的な生活に引き付けました。

この紹介文を書く中で、私が最初にこの道に心を奪われたのは、シッダ・ヨーガの系譜の物語だったと分かりました。大学時代、バーバの精神的な自伝である『プレイ・オブ・コンシャスネス』¹の中で、彼が悟りへの旅を語るのを読みました。それが私の心を捉えたのです——というのは、ここに、ついに、私の人生のすべてを通して探し求めていた冒険の旅があったからです！ バーバの慈愛あふれる言葉——精神の旅について分かち合うという前例のない言葉——を通して、彼は、グルの恩恵によって導かれる瞑想の実践の中で人生の魔法が明らかにされるということをお教えしました。私はバーバが、私が踏破したいと思った旅の地図とその途中で発見できるすべての隠された不思議を、私のために描いているように感じました。

さらに私はグルマーイの本を読み、彼女の講話に耳を傾けました。それらにはしばしば精神的な物語が含まれています。グルマーイは私の大好きな語り手になりました。これまでも今も、彼女が物語を語るのを聴くことは、私にとって、山頂の端に立って黄金の太陽が大空を照らしているのを目撃しているかのようです。私は彼女の言葉を聞くと、彼女が私の心にささやいていることに気づきます。「はい、そうです、これは偉大な真実です。これはあなたの偉大な真実です。これがあなたの本当の姿です」

恐らく、あなたはシッダ・ヨーガの道での物語を語ることの伝統に対するあなた自身の感謝の気持ちを既に発見しているかもしれません。あるいは、シッダ・ヨーガの物語を読んだり、聴いたり、熟考したりする大きな喜びを見つけ始めたばかりかもしれません——それは、自分だけでも、そして家族、友人、メンター、仲間のシッダ・ヨーギと一緒に、どちらもあるでしょう。どちらの場合でも、今年は、シッダ・ヨーガの物語を語るを通して、さらに学習し、想像力をかき立てる機会があります。

¹ LINK to bookstore

2020 年に向けて、グルマールは彼女のメッセージの学習を助けるために幾つかの物語を選びました。これらの物語はシッダ・ヨーギたちによって再話され、「2020 年のグルマールのメッセージの探究と学習」のこのページで特集されています。

各物語は文書で表示され、また語り手によって音声で読まれてもいます。「グルマールのメッセージに関するワークブック」²に申し込むことで、これらの物語にアクセスできます。録音を再生する時は、聴くことに完全に意識を傾け、物語の言葉と教訓が、認知的レベルと精妙なレベルの両方で共鳴できるようにすることをお勧めします。昔は、耳は物語を語り、知識の主要な受容体でした。これは、口承の伝統を通して彼らの遺産と文化を維持していた古代の社会において特にそうでした。

今日、私たちはテクノロジーを通して、物語を聴くという単純な行為に再び立ち返ろうとしています。グローバル・シッダ・ヨーガ・サンガムは、一緒に耳を傾け、同じ物語を共有し、そして、これらの物語の学びを通して、それらの物語が私たちの周りの世界に、お互いに、そして最も深い自分自身に、私たちをつなげるよう仕事をするのを可能にするのです。



© 2020 SYDA Foundation®. 著作権所有。

² INSERT link to Workbook